

天気予報では線状降水帯が発生するといわれた7月17日、中鯉城会小旅行の企画として三河湾に浮かぶ佐久島に出かけました。参加者19名の日頃の行いが良かったせいでしょうか、名鉄電車に乗った頃からは雨もあがり、ホッと一安心。ただ一色港から佐久島行きの渡航船では、北海道に上陸した台風の影響もあってか、ゆれと波の衝撃が激しかったですが、無事、東港に到着。下船後、近くの食事処で会食。海の幸一杯の食事を皆で楽しみました。食後は島内を散策。佐久島は縄文土器も発見され、古墳も数多く発見されるなど、その歴史も古い。また、江戸時代は海運業が盛んだったそうで、当時創建された神社仏閣なども残っている。今回は、東港から西港へつながる海岸沿いの道をみんなで、ワイワイおしゃべりをしながら歩きました。潮の香りを胸いっぱい吸いながら、道沿いの花を鑑賞したり、カニと戯れたりしながら楽しい時間を過ごしました。持参した傘は開くこと無く、杖替わりになりました。名古屋は終日、降ったり止んだりの荒れた天候だったと聞き、本当に幸運に恵まれた旅だったことに感謝するとともに、企画された幹事さんの英断に感謝した旅でした。

